

DB Server

日立の高信頼プラットフォーム

EP8000 X **uIRDB**

・AIXは、米国における米国International Business Machines Corp.の登録商標です。
・UNIXは、X/Open Company Limitedが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■情報提供サービス■ インターネットで「エンタープライズサーバEP8000」の情報を提供しています。 <http://www.hitachi.co.jp/EP8000>

Harmonious Computing



ビジネスポリシーを決定するだけで快適に利用できる自律運用型システムの実現に向けて。本製品は日立のサービスプラットフォームコンセプト Harmonious Computingに基づいています。

! 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「ユーザーズ・ガイド」、「インストール・ガイド」をよくお読みください。

株式会社 日立製作所

エンタープライズサーバ事業部 〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号(大森ベルポートD館) (03)5471-3270(ダイヤル)	中国支社 〒730-0035 広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビルディング) (082)541-4111(代)
北海道支社 〒060-0002 札幌市中央区北二条西四丁目1番地(札幌三井ビル) (011)261-3131(大代)	四国支社 〒760-0007 高松市中央町5番31号(中央町ビル) (087)831-2111(代)
東北支社 〒980-8531 仙台市青葉区一番町二丁目4番1号(興和ビル) (022)223-0121(大代)	九州支社 〒814-8577 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号(日立九州ビル) (092)852-1111(代)
関東支社 〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号(丸の内センタービル) (03)3212-1111(大代)	
横浜支社 〒220-0011 横浜市西区高島二丁目6番32号(日産横浜ビル) (045)451-5000(代)	
北陸支社 〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号(富山興銀ビル) (076)433-8511(大代)	
中部支社 〒920-0853 金沢市本町二丁目15番1号(ポルテ金沢) (076)263-0551(ダイヤル)	
関西支社 〒559-8515 大阪市住之江区南港東八丁目3番45号(日立関西ビル) (06)6616-1111(大代)	

- 製品仕様は、改良のため変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

YY-015 | 2004.11

Printed in Japan(H)

uVALUE

uVALUEは日立の情報・通信部門の事業コンセプトです。

www.hitachi.co.jp/uVALUE

本カタログはAdobe社Acrobatにより制作したPDFカタログです。
All Rights Reserved, Copyright © 2004, Hitachi, Ltd.

「止めない」設計思想を受け継いだ高信頼プラットフォームでお客様の企業価値を共創していく。

従来、メインフレーム集中型であった業務システムの形態は、C/Sシステムを経てWeb3階層型中心へと大きく変貌しました。

しかし、どんな状況になろうと決して変わらない信頼性への厳しい要求。

業務システムの根幹となるデータベースサーバがダウンすれば、ビジネスは停止し、

その企業の属するサプライチェーンの流れも停滞してしまいます。

それは、単純にビジネスチャンスを失うだけでなく、企業価値の低下へとつながる流れです。

日立は長年のメインフレーム開発のDNAを継承し、ハードウェア、ソフトウェア、サービスすべての領域で

「信頼性」にこだわった「EP8000×HiRDB高信頼データベースサーバ」をご提供。

企業活動の基盤となる情報システムの安定稼働を実現し、お客様の企業価値創造を支えます。

時代が変わっても、決して変わらない信頼性への要求。

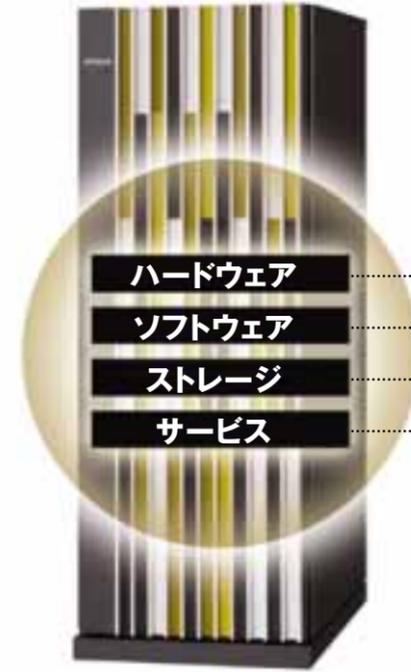


創業当初から基幹製品を自社開発してきた日立のDNAを、UNIXサーバEP8000とノンストップデータベースHiRDBによるオープンシステムに継承。メインフレームを自社開発してきたことで培われた数々の高信頼・高可用技術を投入し、時代が変わっても変わることのない信頼性への要求に応えます。



高信頼データベースサーバ

ベストプラクティススイーツ



EP8000、HiRDB、SANRISEによる高信頼データベースサーバに、システムコンサルティングから設計構築を短期間で実現するプラットフォームソリューションを組み合わせたベストプラクティススイーツをご提供します。動作検証/サイジング検証済みの適切なシステムを的確かつ迅速に導入でき、お客様のコア・ビジネスへの集中を促します。

- オープン&ミッションクリティカルサーバEP8000
- ノンストップデータベースHiRDB
- 日立ディスクアレイサブシステムSANRISE
- 高信頼データベースサーバを支えるプラットフォームソリューション

DB Server
日立の高信頼プラットフォーム
EP8000 X HiRDB

導入効果

営業支援システム

システム要件

- 全国100店舗、1,700台の端末から利用され、ピーク時には4万件/時の取引を処理しなければならない。
- 顧客が窓口で記入する伝票の読み取りから承認までをすべてワークフロー化している。
- 平日9時から17時までのシステムダウンは、全国の窓口サービス停止につながる。

金融業のお客さまの声

サーバ障害さえも気にせずに済む、その安心感と性能が魅力です。

全国の端末から一斉にデータが送信されるピーク時でも想定を上回るレスポンスと抜群の安定性能を示しました。たとえ、実行系サーバに障害があったとしてもごくわずかな時間で待機系に切り替えられるので、サーバ障害に煩わされずに業務を進行できます。それだけでなく、そもそもトラブルが圧倒的に少ないのが、国産製品ならではの魅力です。



すべては、お客さまのビジネスのために。 日立がこだわり続ける高信頼化への取り組み。

止めないための高信頼化への取り組み

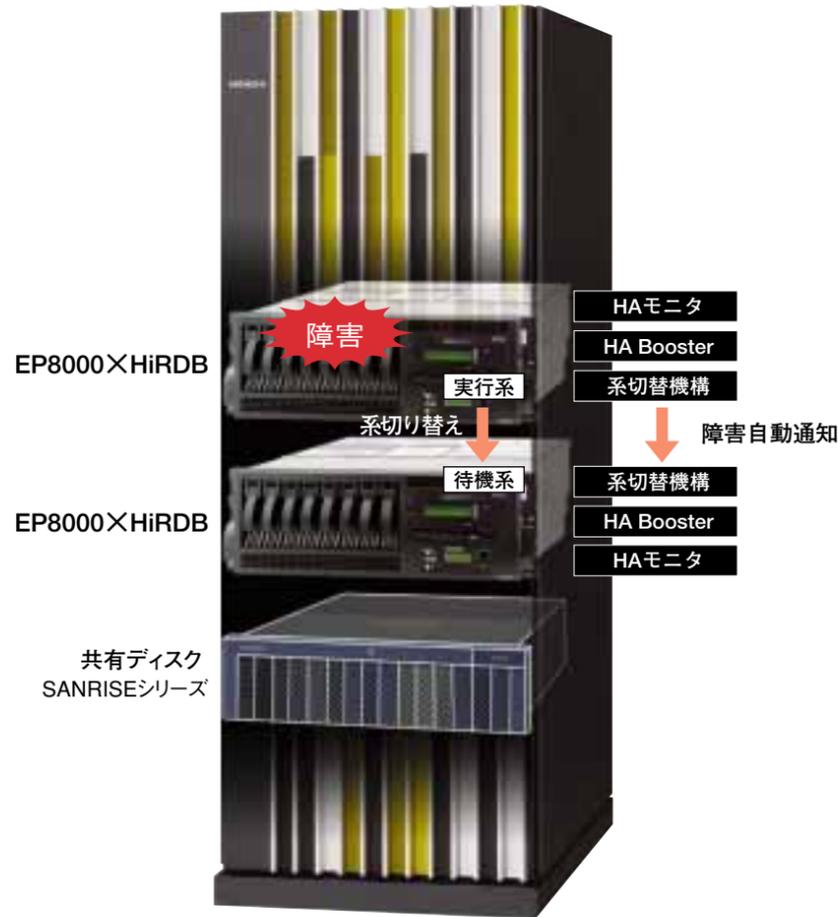
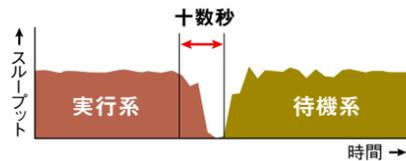
業務を「止めない」ことを大前提に設計されてきたメインフレームのDNAを継承するEP8000とHiRDB。そして、このハードウェアとソフトウェアの融合を図り、数々の高信頼・高可用性技術に基づくノンストップ指向のデータベースサーバを提供します。たとえば、待機系サーバへの系切り替えにおいては、十数秒という世界最高レベルの性能を達成。メインフレーム開発のDNAを継承するオープンサーバが、ミッションクリティカルシステムの安定稼働を支えます。

■トラブルを未然に防止する 「厳しい品質検査」

お客さまの納入構成での厳しい品質検査により、導入初期段階のトラブルを未然に防止。さらに、ハードウェア障害時には、故障箇所の早期検出・診断により障害部位の動的な切り離しを行うなど、さまざまなシーンにおいて高可用性を実現します。また、サービスを継続したままの迅速な復旧も可能です。

■業務を止めない 「高速系切り替え」

十数秒という世界最高レベルの系切り替え処理を実現するために、日立製クラスソフトウェア「HA モニタ」との連携による障害検知時間の短縮に加え、ハードウェアレベルでの切り替え時間を短縮する「系切替機構」やAIX拡張機能「HA Booster Pack for AIX」を独自開発。日立だけの最先端技術により、ミッションクリティカルシステムの安定稼働を支えます。



DB Server EP8000 x HiRDB
日立の高信頼プラットフォーム

■ダウンタイムをゼロにする 「トランザクションキューイング機能」

十数秒というごくわずかな系切り替え時間でも、爆発的なトラフィックを要する業務では多数のトランザクションがエラーになります。HiRDBでは、この間の新規トランザクションをキューイングすることで、利用者はシステムダウンに煩わされることなく、業務を継続することができます。

■高性能と高可用性を両立する 「Active-Activeクラスタ」

サーバ障害が発生しても、残りの実行系サーバに負荷分散できるActive-Activeクラスタ（スタンバイレス系切り替え）に対応し、高性能と高可用性の両立を実現します。

迅速な復旧への取り組み

システムの高度化・複雑化が加速する今、障害部位を特定し、復旧する作業はとて難しい作業です。わずかな停止であっても大きなビジネスチャンスの損失に繋がってしまう中、迅速なサポート体制は不可欠となっています。そこで日立は、万一の際には迅速な復旧支援でシステムの安定稼働を力強くサポート。お客さまの環境に合ったきめ細かなサポートサービスで、ミッションクリティカルシステムをしっかりと支えます。

■迅速かつ的確な問題解決

各システム要素がブラックボックス化したオープンシステム環境において、万一の際に障害部位を切り分け、原因を究明することは容易ではありません。EP8000×HiRDBでは、高信頼システムを支える主要コンポーネントを自社開発。開発技術者直結のサポートで、データベースのロジックまでもを考慮した原因究明と対策により、復旧までの所要時間を大幅に短縮します。

■AIX 5Lに対する高信頼サポート

OS (AIX 5L)で問題が発生した場合でも、日立メインフレームやUNIX OSの開発経験者がAIXソースコードを解析し障害調査を実施。日立が緊急パッチを提供するなど、迅速かつ的確に対応します。

■エラートレース機能強化による 迅速な障害原因究明

例えば、サーバとストレージをつなぐFCアダプタやSANRISE専用ドライバにおいて、障害原因を特定するためのきめ細かなトレース情報を取得できます。これにより、万一の際には十分な情報に基づき、的確な対策をすばやく実行できます。 FC: Fibre Channel

■高信頼な運用支援

高信頼な運用を支える「ASSISTシステム」では、お客さまのサーバから通報されたイベント（事象）を「日立ソリューションサポートセンタ」に自動通報。蓄積された情報を専門技術者が解析し、必要に応じてお客さまへの連絡やサービス員の派遣を行います。 ASSIST: Advanced Service Information System Technology



クラスタシステムの構築を迅速かつ的確に。プラットフォームソリューション

高信頼データベースの基盤となるクラスタシステムの構築において、求められる高信頼性を実現するためには、ハードウェア、OS、ミドルウェアなど、多岐にわたりきめ細かな設定やチューニングが不可欠です。そこで日立は、高度化・複雑化するクラスタシステムの設計・構築に精通し、EP8000とHiRDBによるシステム構築の要所を把握したスペシャリストによるプラットフォームソリューションを提供します。手間のかかる設計・構築作業からお客さまを解放し、短時間で、より高品質なプラットフォームをお届けします。

■高品質なプラットフォームソリューション

クラスタシステム構築の専門スキルを持つスペシャリストが、EP8000、HiRDB、HAモニタの開発技術者と緊密に連携しながら、お客さまシステムの設計、構築、動作確認までをワンストップでサポートし、高品質なプラットフォームを提供します。

■スピーディーな システムコンサルティング

経験豊富なコンサルタントが、日立内で検証済みかつ実績のあるシステム構成をベースに、お客さまの業務要件に適切なクラスタシステムをすばやく提案します。さらには、システムの可用性や将来にわたる拡張性も視野に入れて対応することで、お客さまビジネスの発展を支えます。



Platform Solutions